

満洲移民と ブラジル移民

2025年
3月新刊!

—信濃海外協会『海の外』を対象として—

附・『復刻版 海の外』内容一覧・総目次・執筆者索引

定価4,950円(本体4,500円+税10%)

ISBN978-4-8350-8844-0 C3021 ¥4500E

A5判・上製・本文370頁、総536頁

森 武麿

国内矛盾を海外に転嫁した 帰結を明らかに!

信濃海外協会と同会機関紙『海の外』へ着目し、1920年代から敗戦までの、ブラジル移民と満洲移民の移民送出の論理を、経済的・社会的・政治的背景から分析。国内矛盾の「解決策」でありながら、対外戦争に突き進む要因にもなり、多くの「棄民」を生み出した海外移民政策を斬る! 今日的全世界的な移民問題を考えるためにも必須の一冊!



History of Immigration to Brazil and Manchukuo
From 1920 to 1945: Focusing On "Umi-No-Soto"
附・『復刻版 海の外』内容一覧・総目次・執筆者索引

満洲移民と ブラジル移民

森 武麿
Takekazu MORI

南国のブラジルで/極寒の満洲で
移民たちはなぜ、
「棄民」となったのか?

—その経済・社会・政治的背景を解き明かす!!—

本書の特色

- ◎ブラジル移民を満洲移民の前史として分析し、両者の連続性・断絶性を明らかに。長野県近代移民史の全体像を捉えた唯一の研究書!
- ◎他地域と比較しながら、戦前期の日本農村全体が抱えていた問題を描き出す
- ◎『復刻版 海の外』内容一覧・総目次・執筆者索引を附録として収録



▲長野県南佐久郡旧大日向村での満洲移民壮行の様子。同村の、村を挙げての満洲移民送出は、全国の模範となった(『アサヒグラフ』1938年7月)。

海外移民送出の論理から
戦前日本農村の矛盾を描き出す!

不二出版

本書目次

序章 課題

第一節 日本近代移民史／第二節 長野県近代移民史研究／第三節 移民史研究の視点

第一章 ブラジル移民と移民国策化

第一節 内務省社会局の設置／第二節 全国海外協会の設立

第二章 信濃海外協会の設立

第一節 レジスト口植民地／第二節 信濃海外協会設立／第三節 『海の外』の刊行

第三章 南米信濃村

第一節 信濃海外協会の移住地／第二節 鳥取県海外協会と富山県海外協会／第三節 企業移民

第四章 海外移住組合法と拓務省

第一節 海外移住組合法の成立／第二節 拓務省設置／第三節 海外移住組合連合会改組

第五章 ブラジル移民政策の転換と終焉

第一節 ブラジル移民政策の転換／第二節 アリアンサ自治権喪失／第三節 ブラジル移民政策の終焉

第六章 満洲愛国信濃村

第一節 満洲移民史研究／第二節 満洲移民前史／第三節 満洲事変の衝撃／第四節 満洲愛国信濃村の建設／第五節 満洲愛国信濃村の挫折／第六節 永田稠の満洲移民構想

第七章 満洲武装移民と農村経済更生運動

第一節 武装移民／第二節 長野県の武装移民／第三節 関東軍の永田稠批判／第四節 農村経済更生運動／第五節 農村更生と満洲移民の結合

第八章 満洲一〇〇万戸移民

第一節 満洲一〇〇万戸移民構想／第二節 長野県の満洲一〇〇万戸移民／第三節 満洲信濃村の建設／第四節 分村移民と分郷移民／第五節 満洲自由移民／第六節 満洲三大分村移民

第九章 戦時期満洲移民の解体

第一節 満蒙開拓青少年義勇軍と「大陸の花嫁」／第二節 アジア・太平洋戦争と信濃海外協会改組／第三節 信濃海外協会の終焉／第四節 長野県開拓協会

終章 信濃海外協会の移民運動の総括

第一節 近代移民史の時期区分／第二節 満洲移民の地域的特質／第三節 満洲移民の経済的条件／第四節 満洲移民の社会的条件／第五節 満洲移民の政治的条件／第六節 信濃海外協会活動家のその後

あとがき

索引(事項・人名)

『復刻版 海の外』内容一覧・総目次・執筆者索引

著者紹介

森 武麿 (もり・たけまる)

駒澤大学名誉教授、一橋大学名誉教授、神奈川大学名誉教授。現在、神奈川大学日本常民文化研究所客員研究員。経済学博士。

主要著書 『日本の歴史20 アジア・太平洋戦争』(集英社、一九九三年)、『五〇年目の証言—アジア・太平洋戦争の傷跡を訪ねて』(集英社、一九九五年)、『戦時日本農村社会の研究』(東京大学出版会、一九九九年)、『戦間期の日本農村社会—農民運動と産業組合』(日本経済評論社、二〇〇五年)、『一九五〇年代と地域社会—神奈川県小田原地域を対象として』(編著、現代史料出版、二〇〇九年) など

関連資料のご案内

復刻版 海の外 全3回配本 全7巻・別巻1

信濃海外協会および長野県開拓協会の機関誌として、一九二二年三月から一九四五年五月まで刊行された『海の外』、『信濃開拓時報』を復刻。移民奨励の様子のみならず、移住地の経営状況、現地からの通信などを今日に伝える。両誌の特徴や意義を論じた別巻Ⅱ本書『満洲移民とブラジル移民』を第2回配本に附す。

A4判・四面付・上製／総約2,250頁(原誌約9,000頁) 揃定価235,950円(揃本体214,500円+税10%)



不二出版

〒112-0005 東京都文京区水道2-10-10 TEL: 03 (5981) 6704 FAX: 03 (5981) 6705

注文カード	帖合・貴店名	注文数	不二出版	森 武麿 著	お客様名
	満洲移民とブラジル移民 — 信濃海外協会『海の外』を対象として				お電話番号
	定価 ● 4,950円 (本体4,500円+税10%)				ご注文 年 月 日
	冊 ISBN 978-4-8350-8844-0 C3021 ¥4500E				